

令和2年第8回総務文教常任委員会 要点記録													
開閉会日時		令和2年10月13日(火曜日)			開会	9:57		会議場所		別海町議会 委員会室2・3			
					閉会	12:02							
委員の出欠		3 番	田村 秀男	出席	5 番	外山 浩司	出席	8 番	松壽 孝雄	出席			
		13 番	中村 忠士	出席	15 番	戸田 憲悦	出席						
出席説明員	総務部	総務部長			総務部次長兼総務課長			総合政策課長		財政課長			
		浦山 吉人		出席	佐々木栄典		出席	三戸 俊人		出席	寺尾真太郎		出席
		税務課長			防災交通課長			西春別支所長		尾岱沼支所長			
		伊藤 輝幸		出席	麻郷地 聡		出席	田村 康行		出席	福原 義人		出席
		総務課主幹			総務課主幹			総合政策課主幹		財政課主幹			
		齋藤 陽		欠席	山田 哲哉		欠席	皆川 学		出席	角川 具哉		欠席
		税務課主幹			防災交通課主幹			総務課主査		総合政策課主査			
		松田 勝広		出席	深川 淳一		欠席	池田 大海		出席	大森 圭介		欠席
		財政課主査			税務課主査			防災交通課主査		防災交通課主査			
		佐藤 貴也		欠席	高橋 克彦		欠席	相馬 儀彰		欠席	武田 聖士		出席
		西春別支所主査											
		門間 勝司		欠席									
	出納室	会計管理者			出納室長								
		阿部 美幸		欠席	佐々木いずみ		欠席						
	監査委員事務局	監査委員事務局長											
		小林 由治		欠席									
	別海消防署	別海消防署長			別海消防署副署長			別海消防署副署長兼警防課長					
		山田 勝人		欠席	山桑 貴光		欠席	西塚 隆幸		欠席			
	教育委員会	教育部長			生涯学習センター建設準備室長			教育部次長兼生涯学習課長他		指導主幹			
		山田 一志		出席	山岸 英一		欠席	石川 誠		出席	住吉 幹城		欠席
		指導参事			学務課長兼学校給食センター長			学校教育課長		中央公民館長			
		根本 渉		出席	宮本 栄一		出席	入倉 伸顕		出席	内山 宏		出席
		西公民館長			東公民館長			図書館長・郷土資料館長他		学校教育課主幹			
		田村 康行		出席	福原 義人		出席	新堀 光行		出席	池田 卓也		欠席
		生涯学習課主幹			中央公民館副館長			西公民館副館長		東公民館副館長			
		戸田 博史		欠席	小村 茂		出席	木戸口 誠		欠席	立澤 雅彦		欠席
		図書館主幹			郷土資料館主幹			学務課主査		学務課主査他			
		堺 啓		欠席	石渡 一人		欠席	佐藤 亮		出席	大山 晋作		出席
		学校教育課主査			生涯学習課主査			生涯学習課主査他		学校給食センター主査			
	高津 寛人		欠席	恒川 敦史		欠席	上杉 大洋		欠席	成瀬 広子		欠席	
	委員外の出席		議長		西原 浩				傍聴者		0名		
	事務局職員		事務局長		小島 実		事務局主幹		松本 博史				
	会議に付した事件及び会議結果など												
	発言者		会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。										
	委員長 8番 松壽		9:57 開会										
		出席委員5名、員外 西原議長、調査期間1日											
		【総務部所管事務調査】											
委員長 8番 松壽		挨拶											
総務部長 浦山		挨拶、経過報告及び概要説明											
委員長 8番 松壽		議事1 所管事務調査について											
		(1) 新型コロナウイルス感染症対策について											
防災交通課長 麻郷地		資料により内容説明											
		1 新型コロナ感染症対策に係る各種実施事業の進捗状況について（10月7日現在）											
		1.タブレット導入事業【総務課】											

令和2年第8回総務文教常任委員会 要点記録

		2.感染症対応災害用備蓄資機材等臨時整備事業【防災交通課】 4.子育て世帯への臨時特別給付金給付事業【福祉課】 4.障がい児等への応援給付金支援事業【福祉課】 5.新型コロナウイルス感染症対策事業保健衛生経費【保健課】 6.地域中小企業緊急支援事業【商工観光課】 7.にぎわい商店街創造事業【商工観光課】 8.地域経済活動支援事業【商工観光課】 9.小・中学校教育用コンピュータ整備事業【学務課】 10.新型コロナウイルス感染症対策小中学校等対策経費【学校教育】 11.Let's Chjallenge検定事業【学校教育課】 12.小学校校舎等改修事業【学務課】 13.中学校校舎等改修事業【学務課】 14.幼稚園園舎等改修事業【学務課】 その他の完了事業について
防災交通課長	麻郷地	口頭により内容説明 総務課におけるサーマルカメラ、空気清浄機、パーテーション、及び防災交通課における間仕切り、ダンボールベッド、これらを補完するコンテナを購入する追加事業について説明
税務課長	伊東	口頭により内容説明 町税に係る新型コロナウイルス感染症を原因とする国民健康保険税の「減免・猶予」に係る制度内容について
税務課長	伊東	資料により内容説明 同じく「減免・猶予」の状況について
委員長	8番	松壽
委員	3番	田村
		質疑 ① 感染症対応災害用備蓄資機材等臨時整備事業について、次亜塩素酸ナトリウムの納期を令和3年2月26日としているが、期間を長くしている理 ② 地域中小企業緊急支援事業について、支援条件を変更したことで、当初の制度を補完する目的を果たせたか。同じく、追加事業については1件当たりの支援額が20万円不足となっているが、目的を果たせたか。 ① 品薄状態が続いているためである。 ② 事業の分析については、所管と刷り合わせし、後刻回答したい。 ① 備蓄資機材の追加について説明があったが、数量やどういふものを購入しようとしているのか詳しく説明を。 ① 別海町災害時要支援者避難行動計画の要支援者の数に合わせて、330台のダンボールベッドを用意する必要がある。間仕切りについては、現状で1,000台ほど購入する予定であり、ダンボールベッドは、現在100基あるため、不足分を用意する。コンテナについては、庁舎裏にある20フィートのものを用意する。 ① 要支援者330人に合わせて整えていくということだが、現在100基あって、230基増やそうということなのか。もう少し詳細に説明してほしい。 ① 委員が述べられたとおり230基を用意する。 ① コンテナについての説明を。 ① 幅が2m50cm、長さが6m強、高さが2m60cmほどの大きさであり、必要数については、現在、各地での必要数を精査しており、まだ数をお答えできない。 ① 先に車両センターと役場公用車駐車場脇にも設置しており、東公民館にも設置している。機会があればご覧いただきたい。 委員長、発言してよろしいか。 発言を許可する。 ① サーマルカメラ購入の目的と用途など、もう少し詳しく説明を。
防災交通課長	麻郷地	
総務部長	浦山	
委員	13番	中村
防災交通課長	麻郷地	
委員	13番	中村
防災交通課長	麻郷地	
総務部長	浦山	
議長	16番	西原
委員長	8番	松壽
議長	16番	西原

令和2年第8回総務文教常任委員会 要点記録

総務部次長 佐々木

① サーマルカメラは、役場庁舎に設置する。多くの町民が訪れ、多くの職員が働いており、感染リスクが高い施設であるため、町民と職員の感染症予防を図る啓発を目的としてロビーに設置し、来庁者にも体温を感じていただく。

(2) 地域おこし協力隊の活動内容及び事業効果について

総合政策課長 三戸

資料により内容説明

地域おこし協力隊の活動内容及び事業効果について

地域おこし協力隊とは

令和元年度からの活動内容

- お試し移住施設等に係る立案
- オンラインによる移住相談
- 別海町移住定住促進協議会「ほり協議会」との連携
- 地域おこし協力隊員の研修等
- 地域おこし協力隊サテライトオフィス（Ushi-ca）での活動

事業効果

- 平成30年度まで（前任協力隊員）
- 令和元年度以降（現協力隊員）

委員長 8番 松壽

質疑

委員 3番 田村

① 隊員を任用するに当たって、職務内容を明示しているか。また、採用後、配属された部署における事務分掌の位置づけはどうなっているか。指揮命令系統はどうなるか。

② 指定管理施設である別海町交流館「ぶらと」に町がサテライトオフィスを置く形になっていると思うが、管理者と協議しているのか。使用料はどうなっているのか。

総合政策課長 三戸

① 職務内容は提示して募集しており、事務分掌をもった形で、指揮系統も通常の職員と同様に位置づけている。

② 商工会から使用の許可を得ているとは考えている。

委員 3番 田村

① 町の公の施設において町が直営で利用するに当たって、商工会の許可をもらって、サテライトオフィスを運用しているという理解でよいのか。

総合政策課長 三戸

① 契約や賃借などについて、所管である商工観光課に確認はしていないが、おそらく契約手続のようなことはしていないと思う。

委員 13番 中村

① 平成28年度から5人の隊員が従事したが、それぞれ何年から何年まで活躍されていたか。

② 旧光進小中学校の活用が一時言われていたが、活用実態を改めて確認したい。

③ ほり協議会が実施しようとしていた空き家情報の発信はどうなったか。

④ サテライトオフィスで何をやっているかがいま一つ分からない。もう少し説明を。

⑤ 現在2人隊員が活躍されているが、協力隊の人数は2人で十分なのか。今後の採用計画は。

総合政策課主幹 皆川

① 28年度から2名が採用され、1名が3年間、1名が1年間従事した。また、30年度と31年度の2年間に1名が従事し、令和元年度の10月から2名が従事している。

総合政策課長 三戸

② 平成27年度から滞在型テレワーク移住体験プログラムについて3年間の実証実験を行い、15社90名の受入れを行った。実証期間終了後は、取り組まれている。

③ 空き家情報の発信計画はあったが、移住定住の施策の中で行うのか、空き家対策の施策の中で行うのか、必要性は感じているものの具体的なことは決まっていない。

④ 地域情報を発信する中で、SNSを見た町民が訪れるなど、隊員と町民の交流の場となっている。

令和2年第8回総務文教常任委員会 要点記録

		⑤ 農政課で1名の採用に向けた動きを持っている。商工観光課は元々2名体制だったので、1名補充する必要性を持っていると認識している。当町の場合は、どこかの施設に労働力として従事してもらうような募集は考えておらず、役場の中の各部署の中で活動していただいて、最長3年間働いてもらい、定住につながればよいと考えている。 ① WEB、パンフレット、プロモーションビデオなど、優れた素材は財産として残されるので、期待は大きいですが、印象としては、総合的に、町は隊員に活躍してもらおうと真剣に考えているのかどうかという感じがする。統括する総務部が一貫した方針で、隊員に活躍してもらうための基本的な考え方が必要だと考えるが、見解を聴きたい。 ④ サテライトオフィスでは、木曜日、金曜日の何時から何時まで何をしているのか、隊員にその辺りは任せているのか、運営方針を確認したい。 ④ 8時45分から17時30分まで運営しており、訪れる方は、町内の方が多。3月から開設しているが、9月末までの間、町内から59名、町外から4名、不明が16名の合計73名が訪れている。ほとんどが隊員が発信したSNSの記事を見て、町民の方が訪れるような場になっている。訪れる方に話題を提供してもらうことがあるので、それを発信する活動もしている。 ① サテライトオフィスについては、隊員の自発的な考えで立ち上げたものである。町としての今後の方向性や移住政策については、過去も回答しているが、友好都市との交流や新規就農による移住政策の実績にプラスアルファした施策を模索しており、目覚ましい結果を今後も期待できるとは思えないが、現在は、隊員の活動の「見える化」に取り組んでいる。産業振興部で10月にオンラインで新規隊員の面接を予定しているが、コロナ禍の影響もあるからか、過去にない応募となっている。そうした経過も見据えて、適宜隊員の配置及び事業展開ができればと考えている。 ・ 冒険的なものも含めて、失敗を恐れず取り組んでほしい。空き家対策については、政策を詰めてほしい。 ① 隊員がお試し住宅に取り組もうとしているが、隊員プラス職員も移住定住政策に携わっているのか、隊員がいなくなったら政策の体制がどのようになるのか確認したい。 ① 隊員の移住定住の活動は、組織としての事務の中で行われており、仮に隊員がいなくなっても組織との業務として進めていくことになる。 ① 管内的に見ていると根付いているところとそうでないところがある。本日配布された国の制度説明資料に「よそ者」という表現があるが、隊員は「よそ者」として見られがちとなるので、仕事をしやすい環境を整えてほしい。 ① 資料で説明される「よそ者」は、地元の人間には見えないものを発見、発掘できる前向きな意味での表現となっている。 ① それはわかっているが、私も地域に入ったときの体験があって心配している。例えば、喜茂別のように隊員を町が各団体に紹介する取り組みをしているが、そういう面で地域の人が隊員を包み込むような支援を講じていく必要があると思っている。
委員	13番	中村
総合政策課主幹		皆川
総務部長		浦山
委員	13番	中村
委員	5番	外山
総合政策課長		三戸
委員	5番	外山
総務部長		浦山
委員	5番	外山
委員長	8番	松壽
		議事2 その他
		(1) 令和元年度生活バス路線別利用者実績について
防災交通課長		麻郷地
		資料により内容説明
		令和元年度 生活バス路線別利用者実績表（令和元年4月1日～令和2年3月31日）
委員長	8番	松壽
		質疑なし
委員長	8番	松壽
		(4) その他
総務部長		浦山
		・ 田村議員から質疑があり、回答が保留の件は、後ほど所管に確認した上で、別の機会に回答させていただく。

令和2年第8回総務文教常任委員会 要点記録

	休憩 11:07 再開 11:15 【教育委員会所管事務調査】
委員長 8番 松壽	挨拶
教育部長 山田	挨拶及び経過報告
	① 旧給食センター取壊し工事の状況について
委員長 8番 松壽	議事1 所管事務調査について
	(1) 新型コロナウイルス感染症対策について
教育部長 山田	口頭により概要説明
学校教育課長 入倉	口頭により内容説明
	各学校における文化的行事・修学旅行等の実施状況について 質疑なし
中央公民館長 内山	口頭により内容説明
	中央公民館の利用状況及び文化祭関係事業の対策について
西公民館長 田村	口頭により内容説明
	西公民館の利用状況及び文化祭関係事業の対策について
東公民館長 福原	口頭により内容説明
	東公民館の利用状況及び文化祭関係事業の対策について
図書館長ほか 新堀	口頭により内容説明
	図書館及び郷土資料館の利用状況及び各種事業の対策について 質疑なし
東公民館長 福原	
委員長 8番 松壽	(2) 北海道別海高等学校教育支援事業について
学務課長 宮本	資料により内容説明
	北海道別海高等学校教育支援事業について（アンケート結果と今後の対応について）
委員長 8番 松壽	質疑
委員 3番 田村	① アンケート結果から、基礎学力の向上、進学環境の充実を求める声が大 きいことが分かるが、足寄町のように公設民営の塾を開くなど、大学進学に向 けて学習環境を補完する施策も一つの選択肢として検討が必要と考えるが。 マルチメディア館を活用する方法もある。
教育部長 山田	① 過去にも基礎学力の底上げを目的とした足寄町の施策について、常任 委員会で視察調査を行い、教育委員会職員も同行している。本町は5千万 円ほどであるが、足寄町はたしか7～8千万円の事業費を投じ、学習塾には2 千万円ぐらい投入していたような記憶がある。予算をかけなくても、習熟度 に応じた授業や、生涯学習センターやマルチメディア館を活用する方法もある と思うので、今後考えていきたい。
委員長 8番 松壽	議事2 その他
	(2) 奥行臼駅通所の来所者について
教育部次長 石川	口頭により内容説明
	・ 熊の出没で3日間臨時休館したが、8月は298名訪れた。9月には274 名が訪れており、6月から合計で942名来館している。9月には、3団体58名 の来館があった。
	質疑なし
	(3) 生涯学習センター愛称募集の状況について
教育部次長 石川	口頭により内容説明
	・ 9月1日から10月1日まで1カ月募集を行った結果、238名から合計431 点の愛称が集まった。来週には、社会教育委員により10案に絞り、その後町 長が3作品を選び、最終的に町民の投票で愛称を決定する。
委員長 8番 松壽	(4) その他
委員長 8番 松壽	特になし

令和2年第8回総務文教常任委員会 要点記録			
委員長	8番	松壽	閉会挨拶
委員長	8番	松壽	12:02 閉会